

2年3組5班の活動報告です。永井結菜、高原小麦、林香那、永田涼

◇ 研究テーマ「エシカル消費」

エシカル消費の中でもフェアトレードに着目して研究しました。

フェアトレードという言葉は知っている人はいるけど、その内容を知らない人が多いので、もっと身近なものにしたいと思いました。

【関連するSDGs (アイコン)】



◇ 実践したこと (フィールドワークなどで調べて分かったこと)

・フェアトレードの商品を扱う雑貨店フラマンに行きました。そこでは福祉施設と共同で作った商品など様々な雑貨が並んでいました。オーナーさんの話を聞き、直接つながることはできないけど消費を通して私たちも困っている人の助けになることができるのだと感じられました。

・フェアトレード商品であるコーヒー豆を使ったスイーツを売っている系カフェに行きました。メニューにフェアトレードやオーガニックのマークがありました。地域との関わりを大切にするために、郡上の食材を使っていました。そこでコーヒー豆1袋が売れると、2000~3000円の売り上げになり、現地の人にとっては1か月分の給料になることがわかり私たちが何気なく飲んでいる1杯が現地の人々の生活を変えることができるのではないかと考えました。

・フェアトレード商品は値段だけ見ると高いかもしれないけれど、支払うだけの価値があるものであり、対等な価格だと教えてもらいました。

◇ 提案

- ・フェアトレードをSNSで広める
- ・ぶうめらんとコラボして宣伝する
- ・値段が高い、買いづらいというイメージがありますが、自分の興味のあるもの、好きなものからフェアトレードの商品を買ってほしい。